

留学体験レポート

国際学部 2年 後藤由奈

1. はじめに

私は約3か月半アメリカのセントラルミズーリ州立大学へ留学をしてきました。そこで経験した現地での生活について紹介したいと思います。

2. 寮生活

私たちは2人1部屋で同じ NUIS の生徒とともに寮で生活をしていました。お風呂とトイレはスイートメイトという隣の部屋に住んでいるアメリカ人と共用でした。寮には洗濯場やキッチンや、卓球台なども完備されていました。私が生活していた寮にはエレベーターがありませんでした。洗濯場が1階、自分たちの部屋が4階にあったため洗濯物を持って行き来するのが大変でした。3つの場所に食堂があり、ミールプランに入っていたため毎日好きな時に食堂に行って食事をすることができました。ビュッフェ形式だったため、自分の食べたいものを食べたい分だけ食べることができました。

3. 授業

現地でクラス分けテストが行われました。クラスは3つに分かれました。授業は月曜から木曜までは4時間目まであり、金曜は2時間授業がありました。授業中の課題やプレゼンテーションは外国人とグループを組んで取り組みました。クラスメイトはみんな優しく接してくれ、協力して授業に取り組むことができました。毎日取り組まなければならない宿題があり、毎晩その宿題に苦勞していました。

4. Thanksgiving

アメリカでは Thanksgiving という祝日があり、約1週間学校が休みでした。その休みの期間を利用してフロリダに6泊7日の旅行をしてきました。4日間はディズニーワールドに行き、1日はユニバーサルスタジオに行きました。飛行機やホテル、チケットなど旅行で必要なものに関しては自分たちで手配をしました。フロリダの気候は暖かく、11月下旬でも半袖で過ごせるほどでした。フロリダのディズニーに行くことが私の夢の1つであったので、とても充実した1週間で過ごすことができました。また、アメリカ人のお宅にお邪魔して夕食を頂く機会がありました。アメリカ人の普段の食事の雰囲気味わうことができ、学校の人以外の人たちともコミュニケーションをとれる機会があつて良かったです。

5. おわりに

この3ヶ月半を通して、日本ではできないような貴重な経験をたくさんさせていただきました。親元を離れての生活は不安だらけでしたが、ミズーリ州立大学の先生方や仲間に支えられ、無事に過ごすことができました。自分を支えてくれたすべての人に感謝し、この留学で経験したことを普段の生活にも役立てていきたいです。